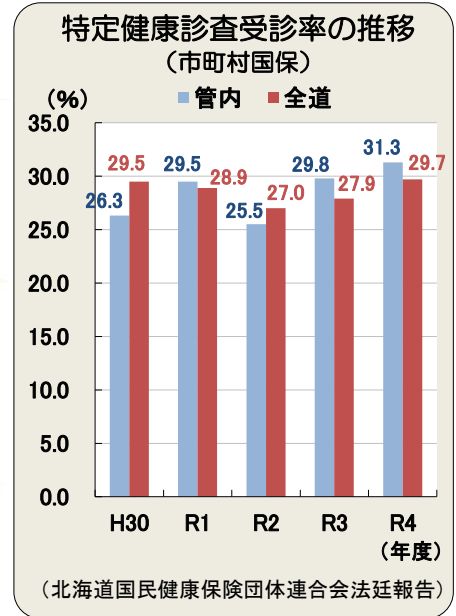
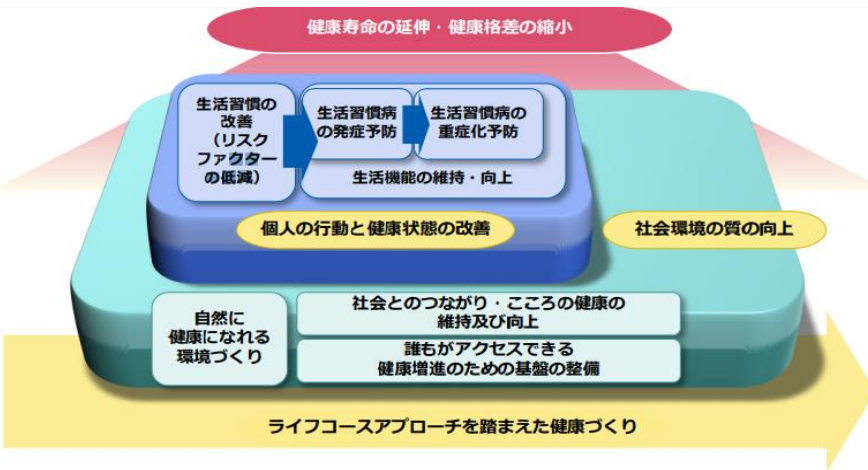


保健・医療

宗谷地域は、広域分散型の集落が多く、高齢化や過疎化が顕著。また、医療従事者の慢性的な不足や地方偏在、循環器内科医師の不足等による重篤・重傷救急患者の隣接圏域等へのドクターヘリ搬送に頼らざるを得ない地理的条件や救急医療体制であるため、地域医療の充実が求められます。

健康づくりの目指す姿

○ 生活習慣病の発症と重症化リスクの早期発見を図る上で重要な特定健康診査の受診率（市町村国保のみ）は令和4年度においては全道より高い状況にありますが、厚生労働省が設定する目標値70%に達していないため、市町村等との連携のもと受診率のさらなる向上を図りつつ、生活習慣の改善に向けた各種の取組により、健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目指しています。



取組

- 少子高齢化が進行する中、バランスのとれた切れ目のない医療・介護の提供体制を構築するため、「宗谷圏域地域医療構想」を策定し、市町村や医療関係機関協力の下、構想実現に向けた取組を行っています。
- 管内での医師や看護師をはじめ様々な医療従事者の不足が課題となっており、医療従事者への取材やパンフレットの作成など、総合的な確保対策に取り組んでいます。



R5年度作成パンフレット

宗谷で活躍する道外出身者の声

古武医師に聞いてみた!
中標郡田代国民健康保険病院 医師 古武 達也 さん
出身 滋賀県 専門分野 外科、総合診療、在宅医療

Q. 中標郡に移住したきっかけは何ですか?
A. 以前、若手時代の勤務中、中標郡国民健康保険病院の循環器科の医師として勤務していた際に、その時に院長から誘われて、大学病院での仕事から一転、中標郡に移住しました。

Q. 力を入れている・入れていきたい領域は何ですか?
A. 地域を離れる機会や診療の場だけでなく、何か問題や悩みを抱えている人、何でも相談できる場所を作りたいと考えています。例えば、子どもの発達で悩んでいる人も相談できる場所を作りたいと考えています。また医師不足が深刻な地域として、医師の派遣もしたいと考えています。さらに、住民の生活の質を高め、健康で安心して暮らそう、在宅医療にも力を入れていきたいと考えています。

Q. 中標郡で医療に関わっていることへの思いを教えてください。
A. 中標郡には、道外から医療従事者として移住して来られた方、地元で生まれ育った方、それぞれがそれぞれの思いを持って、医療に関わっています。皆さんが、それぞれの思いを持って、この地域で医療に関わってくださることで、この地域が、より良い地域になることを願っています。

宗谷管内市町村の国保安全情報
宗谷管内市町村の国保安全情報
https://www.souya.or.jp/hokkaido_tg.jp/rik/hgo/kikaku/875-10.html

医療施設数 (か所)

	病院	一般診療所	歯科診療所
宗谷	8	44	26
全道	535	3,436	2,784

令和4年10月1日現在

医療従事者数 (人)

	医師	歯科医師	看護師	准看護師	保健師	助産師
宗谷	65 (107.1)	29 (47.8)	545 (898.3)	111 (182.9)	85 (140.1)	13 (21.4)
全道	13,731 (264.5)	4,418 (85.1)	66,733 (1,277.3)	14,913 (285.4)	3,065 (58.7)	1,620 (31.0)

医療従事者数 令和2年12月末現在
()内 人口10万人に対する医療従事者の比率 令和2年10月1日現在の人口により算出